

核兵器廃絶ネットワークみやぎ

講演会&第1回総会

講演「被爆者とその運動から学びつづけて」

講師：栗原 淑江さん（ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を
継承する会事務局）

〈栗原さんプロフィール〉

1947年、東京に生まれる。1968年、一橋大学在学中に社会調査ゼミナールの実習で長崎被爆者の生活史調査に参加。同大助手時代の1977年に、NGOシンポジウムの生活史調査に参加。1980～1991年、日本被団協事務局員。原爆・戦争被害の「受忍」を強いる基本懇「意見」を批判し、「原爆被害者の基本要望」をつくりあげる被爆者運動を支える。1992～2013年、被爆者に「自分史」を書くよう呼びかけ、「自分史つうしん ヒバクシャ」を発行。2011年12月、ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会（2012 NPO法人化）の立ち上げに加わり、事務局として現在に至る。調査・運動・自分史をつうじて、半世紀以上にわたり、被爆者とその運動から教えられ、学びつづけている。



日時 11月25日（金）14時～16時

会場 仙台市福祉プラザ 1階プラザホール

参加費 無料

- * 講演・総会ともどなたでも参加できます。申し込みは不要です。
- * コロナ対策をしておいでください。

【主催】

核兵器廃絶ネットワークみやぎ

代表 木村緋紗子（宮城県原爆被害者の会会長）

問い合わせ：川名 080-2836-8208